



報道関係者各位

2020年7月1日(水)

株式会社 Broncos 20

さいたま Broncos にチーム名変更後、初の契約選手は地元・埼玉県出身！ 泉 秀岳選手と選手契約締結



株式会社 Broncos 20（埼玉県さいたま市、代表取締役：福田剛紀、池田純）は、本日7月1日付けで地元埼玉県出身・泉秀岳選手と2020-2021シーズンの新規契約を締結したことをお知らせいたします。

2020年3月7日より、一般社団法人さいたまスポーツコミッション会長の池田純がオーナー兼取締役就任し、クラブの経営を刷新。6年スパンでクラブとチームの成長戦略を立て、経営の健全化と、地域に愛され地域に貢献できるクラブチーム作りを目指し活動をはじめました。

泉選手は、池田オーナー就任後、Broncosが大きく変わろうとする姿に感銘を受け、自ら池田オーナーにコンタクトを取り今回の契約に至りました。「大学生の時に強化指定選手としてお世話になったチームに戻れてとても嬉しいです。プロ選手として成長した姿をBroncosのユニフォームを着て、埼玉の皆さんにお見せ出来ることに今からワクワクしています。」と、Broncosとの縁を語り、「オンザコートでは、新生Broncosのチームとしてのベースを作っていきたい。オフザコートでは、池田オーナーが掲げる二足のわらじ戦略を体現すべく、地元選手としてホームタウン活動に積極的に顔を出して、埼玉を盛り上げていくことが自分自身の役割と思っています。」と意気込みを語りました。最後にBroncosのファンに向けて、「注目してほしいプレイはスリーポイント。ハードワークを怠らず、チームを勝利に導きたいと思います。Broncosが大きく変わるタイミングで加入でき、本当に嬉しいです！さいたまに関わる全ての人で力を合わせて、改めて地元で誇りを持てるチームを作り上げていきましょう！応援よろしくお願いします！」とメッセージを送りました。

泉選手は本日19時からの全体練習にも参加予定です。引き続き、生まれ変わったさいたまBroncosの活動に是非ご注目ください。



■さいたまブルンコスについて

前身は 1982 年創部のマツダオート東京バスケットボール部。創部 2 年目にサンタクララ大学のランダヘッドコーチから同大学のチームニックネーム“Broncos”をプレゼントされ継承する。1996 年「所沢ブルンコス」としてクラブチーム化、所沢を拠点として活動するも、以後、ホームタウンを埼玉県全域に広げ、埼玉県を代表できるチームを目指し「埼玉ブルンコス」と改名した。このたび 2020-2021 シーズンより、再スタートの象徴として 7 月 1 日から、「さいたまブルンコス」にチーム名を変更。チームロゴも一新し、新たな船出を迎えた。オーナーは横浜 DeNA ベイスターズ初代球団社長であり、現さいたまスポーツコミッション会長の池田純。

クラブ公式ウェブサイト：<https://broncos20.jp>

クラブ公式 Twitter アカウント：<https://twitter.com/saitamabroncos>

■泉秀岳選手（いずみ しゅうがく）プロフィール

1991 年 11 月 27 日生まれ、埼玉県狭山市出身。

2004-2007 年 狭山市立東中学校

2007-2010 年 西武文理高等学校

2010-2014 年 順天堂大学

2014-2016 年 アースフレンズ東京 Z

2016-2017 年 愛媛オレンジバイキングス／東京エクセレンス

2017-2020 年 仙台 89ERS

Twitter アカウント：<https://twitter.com/shugakuizumi>